日本草地学会若手の会夏合宿2023

「中山間地域における荒廃農地の再生とスマート放牧を活用した肉用牛生産」

開催要領

開催趣旨：　日本草地学会の若手会員および学生で交流し、知識・研究スキル向上を図ることを目的として夏合宿を実施する。本合宿では、スマート農業実証プロジェクト「荒廃農地の再生による環境保全効果と生産性の高いスマート放牧体系の実証」の支援を受け、中山間地域における放牧を活用した肉用牛生産の研究事例の視察を通じて、荒廃農地の再生による放牧地の整備、スマート機器の利用および地域資源の活用に関する技術の紹介を行う。

共催：　　　日本草地学会若手の会

　　　　　　農業・食品産業技術総合研究機構 西日本農業研究センター

　　　　　　西日本スマート放牧コンソーシアム

場所：　　　農業・食品産業技術総合研究機構 西日本農業研究センター大田研究拠点

　　　　　　三瓶山西の原牧区　　　　　　　　　　　　　（いずれも島根県大田市）

日時：　　　9月7日（木）～8日（金）

参加資格：　放牧や牧草・飼料作物生産、中山間地域における畜産に興味のある
　　　　　　若手研究者、学生、院生など（草地学会非会員の方の参加も歓迎します）

参加費：　　学生無料、社会人2,000円

懇親会費：　学生1,000円程度、社会人4,000円程度

宿泊費：　　3,000～4,000円程度（事務局手配の宿に宿泊の場合、宿泊者数で増減）

日程（※参加者数によって行程や移動方法が変更になる可能性があります）：

1日目　9月7日（木）

（事務局手配の車に乗る方）

　13:10　JR山陰本線大田市駅集合、三瓶山東の原へ移動

（事務局手配の車以外の方含む参加者全員）

　13:30　受付、開会式（三瓶山東の原）

　13:45　スマート農業プロジェクトの紹介（石見ワイナリー2階）

　　　　 ・三瓶山西の原牧区におけるスマート農業プロジェクトの概要

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（西農研 平野 上級研究員）

　　　　 ・新型フレールモア等を用いた荒廃農地の再生

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（西農研 柿原 研究員）

　14:30　プロジェクト実証地の視察（三瓶山西の原牧区）

　　　　 ・実証農家による事例紹介

　　　　 ・新型フレールモアによる木本除去、自動体重計測システム等の紹介

　16:15　各自研究紹介（三瓶山北の原キャンプ場ケビン）

　　　　 ・参加者各自の研究紹介（2分発表1分質疑）

　　（A4で１枚程度の資料を20部ご用意ください。直近の講演要旨可です。

　　　学部3年生などで研究発表できない方は資料無しで、自己紹介をお願いします。）

　　　　 ・農研機構の採用情報の紹介　　　　　　　（農機研 川出 主任研究員）

　18:00　懇親会（三瓶山北の原キャンプ場ケビン）

2日目　9月8日（金）

（宿泊者のうち事務局手配の車に乗る方）

　 6:45　三瓶北の原キャンプ場ケビンセントラルロッジ集合、出発（徒歩34分）

　 7:36　北三瓶口出発（バス）

　 8:03　パル入口到着、大田市駅（徒歩）

　 8:30 大田市駅集合、大田研究拠点へ移動（事務局手配の車）

（事務局手配の車以外の方含む参加者全員）

　 9:00　大田研究拠点集合

　 9:15　大田研究拠点内の牛舎・放牧地の視察

　　　　 ・大田研究拠点における研究の概要

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（西農研 菅野 領域長）

　　　　 ・牧草種の組み合わせによる放牧期間の延長

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（西農研 堤 上級研究員）

　　　　 ・フレッシュチェックを含めた繁殖検診による発情回帰予測

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（西農研 大島 主席研究員）

　　　　 ・GNSSを用いた放牧牛の位置看視システム

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（西農研 渡辺 グループ長）

　　　　 ・無線探索機器による放牧子牛管理の省力化

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（西農研 胡日査 研究員）

　　　　 ・地域飼料資源を活用した肉用牛の放牧育成と肥育の一貫生産

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（西農研 山口 上級研究員）

　　　　 ・飼料イネを給与した肉用牛の肉質評価

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（西農研 山田 上級研究員）

　12:00　解散、大田市駅へ移動

参加申込方法：

　申込先：　　wakate@grasslandscience.jpn.org

　申込⽅法：　下記の参加申込書の情報を上記メールアドレスに送信

　申込締切：　2023年8⽉24⽇（木）正午（〆切以降はお問合せください）

日本草地学会若手の会夏合宿参加申込書

|  |  |
| --- | --- |
| 氏名（ふりがな） | 　　　　　　　（　　　　　　　　） |
| 所属（学生・院生の場合は学年、社会人の方は肩書きもしくは就職後年数） | 　　　　　　　　（　　　　　　　　　） |
| メールアドレス |  |
| 当日連絡の取れる電話番号 |  |
| 草地学会会員種別※１ | 学生会員・正会員・シニア会員・非会員（学生）・非会員（社会人） |
| 現地での移動方法※２ | 事務局手配の車・自家用車・レンタカー |
| 事務局手配の宿※３ | 宿泊する（性別：男・女、宿泊証明書：必要・不要）・宿泊しない |
| 参加予定　　1日目（9月7日） | 参加・不参加 |
| 　　　　　　懇親会（9月7日） | 参加・不参加 |
| 　　　　　　2日目（9月8日） | 参加・不参加 |
| 直前1週間（8/31～9/6）の海外渡航予定の有無※４ | 無し・有り（渡航期間：　　　　　　、渡航先：　　　　　　　　） |
| 直前の家畜への接触※４ | 無し・有り（対象家畜：　　　　　　、時期：　　　　　　　　　　　　　　、内容（分かる範囲で）：　　　　　　　　　） |
| 参加費補助の有無（学生・若手研究者のみ回答ください（テニュアトラック相当職の方は対象外））※５ | 希望する・希望しない |

※１非会員の方でもご参加いただけます。学生は参加費無料です。

※２事務局手配の車に乗る場合、8日の朝に三瓶北の原から大田市駅まで徒歩と石見交通のバスで移動していただく予定です。大田市駅から大田研究拠点までは送迎いたします。人数によっては事務局手配の車で直接大田研究拠点に移動する場合もあります。

※３三瓶山北の原キャンプ場ケビン：https://www.nature-sanbe.jp/camp/site.html#03

※４家畜防疫のため、海外渡航予定の方、国内の農場等で家畜に接触する可能性がある方は、必ずお知らせください。該当する方は視察での家畜飼養エリアへの立ち入りをご遠慮いただきます。

※５参加費補助は北海道、東北地方の方2万円、中国地方の方5千円、その他の地域の方1万円を予定しております。この支援は草地学会会員の学生・遠方からの参加者を優先させていただき、予算枠が埋まり次第終了になりますのでご了承ください 。補助を受けた方は、夏合宿報告書（400字程度）を学会記事にご寄稿いただきます。

問い合わせ先：夏合宿2023事務局　wakate@grasslandscience.jpn.org